

救命救急センターに受診中の患者さんへ

臨床研究の実施に関するお知らせ

現在救急科では、下記の臨床研究を実施しております。

この研究では、患者さんの日常診療で得られたデータ（情報）を利用させていただきます。

ご自身のデータがこの研究に利用されることについて、異議がある場合は、情報の利用や他の研究機関への提供をいつでも停止することができます。研究の計画や内容などについて詳しくお知りになりたい方、ご自身のデータがこの研究で利用されることについて異議のある方、その他ご質問がある方は、以下の「問い合わせ先」へご連絡ください。

●研究課題名

眼周囲外傷に対する救急診療の在り方

●研究の目的

眼周囲外傷の患者さんを対象に、通常の診療で得られたデータを収集・解析することにより、救急医による診療内容および安全性を評価し、より良い診療を目指すことを目的としています。

●対象となる患者さん

2016年1月1日から2017年12月31日の間、当科を受診され、眼周囲外傷と診断された患者さん。

●研究期間：当院の研究倫理審査委員会承認日から 2021年11月30日

●使用させていただく診療データ

- ・年齢、性別、受傷機転
- ・病院到着時間、画像検査、コンサルトの有無、入院の有無、手術までの時間など

●個人情報の取り扱いと倫理的事項

研究データは、原則当院でのみ取り扱います。患者さんを直接特定できる情報（お名前やカルテ番号など）を削除し匿名化しますので、当院のスタッフ以外が当院の患者さんを特定することはできません。

この研究成果は学会や学術雑誌などで発表することがありますが、その場合でも上記のとおり匿名化していますので、患者さんのプライバシーは守られます。

なお、この研究は、国の定めた指針に従い、当院の研究倫理審査委員会の審査・承認を得て実施しています。

●眼周囲外傷に関連する診断名とは、ICD-10に含まれる眼窩底骨折、頬骨骨折、上顎骨骨折、顔面骨骨折、眼球破裂、網膜剥離、外傷性視神経管損傷、眼窩部打撲傷、前房出血、硝子体出血、眼窩出血、眼球突出症とし、疑い病名も含めています。

●研究事務局（本研究全般の窓口）及び問い合わせ先

神戸市立医療センター中央市民病院 救急科

研究責任者名：栗田聖也

住所：神戸市中央区港島南町2丁目1-1 電話：078-302-4321

2021年10月12日作成 第1.0版